




倉敷市立磯崎眠亀記念館



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	くらしきしりついそざきみんききねんかん
所在地	倉敷市茶屋町
指定年月日	平成12年10月18日
解説	この建物は、明治11年(1878)に精巧な文様を織り込んだ花筵[かえん](花ござ、花むしろ)「錦莞筵[きんかんえん]」の発明者で、実業家でもある磯崎眠亀[いそざきみんき](1834～1908年)の住居兼作業場として、茶屋町に建設された木造二階建の建物である。建物には二階まで通じるスロープが設けられており、手押し車で直接物資を搬出搬入できる。また滑車を利用したエレベータのような施設もあり、工夫が感じられる。
アクセス方法	JR茶屋町駅から徒歩5分
公開状況	入館9:00～16:30, 無料, 休館:月曜・祝日・年末年始・その他
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ</p>  <p>障害者用トイレ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場</p>  </div> </div>
備考	